駒小だより

喜多方市立駒形小学校
学校通信　Ｎｏ．３３
令和元年７月１９日
校長　　佐藤　　潤

Coming　soon　夏休み

いよいよ夏休みです。子どもたちにとっては、１年で楽しいときであることは間違いないでしょう。何といっても、１年のうちで、12 分の１が丸ごと、“自由”に使えるのですから、胸がときめくのも分かります。

しかし、自由といっても、そこには小学生としてのルールがあり、守らなければならない約束がちゃんとある“自由”なのですから、勘違いしてはいけません。目的も、目標も持たずに夏休みをスタートしてしまったら、さてどうなるでしょう。

“つれづれなるままに日暮らし・・・・・・・”では最後に本当にひぐらしになって“カナカナカナ、悲しいよう”と泣くことになるかもしれません。

そ　こ　で

「駒小だより　Coming　soon　夏休み号」で、夏休みに「こんな本を読んでみたら」という内容にしてみました。では、早速紹介いたします。

いい本に出合う･･･心の友になる

人間には、《静》と《動》の部分があり、このバランスを保つことが大切です。外で、思いっきり遊びまわったら《動》、家で静かに本を読んで《静》とするのもいいでしょう。そこで、この夏に読んでほしいと思う本をいくつか、紹介します。

伝記→偉人伝です。生き方が参考になるかも
赤毛のアン→モンゴメリの不朽の名作です。
アンネの日記→涙、涙の実話です。読む価値あり。
ウェズレーの国→５、６年生にも読んでほしい絵本。知恵とアイディアで自分の国をつくった男の子の話。
れいぞうこのなつやすみ→暑い夏の日、冷蔵庫が「プールに行きたい」と言い出した。楽しい夏休みの話。
のんびりオオムガイとせっかちアンモナイト→似ているようで似ていないオオムガイとアンモナイト。進化の不思議を学ぼう
ひとりひとりのやさしさ→転校生を仲間外れにした女の子の話。自分の心を見つめ直したくなる１冊。